

平成28年度杉並区事務事業評価表(1)

(00060)

事務事業名称		地域住民活動の支援				款	03	項	01	目	01	事業	007	整理番号	060		
現担当課名		地域課		係名		地域係		連絡先電話番号		3763		昨年度整理番号		064			
上位施策No・施策名											32 地域住民活動の支援と地域人材の育成		予算事業区分		既定事業		
事業開始		昭和63年度		実行計画事業		目標		05		施策		32		計画事業		01	
平成27年度担当課名		地域課		主要事業(区政経営報告書掲載事業)													
対象		区民、町会・自治会、町会連合会、地区町会連合会、地域区民センター協議会				根拠法令等		(1)		杉並区まちの絆(きずな)向上事業助成金交付要綱							
								(2)		杉並区地域区民センター協議会事業に対する補助金交付要綱							
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		町会・自治会活動の支援を通して、活動の活性化及び加入促進を図り、良好な地域社会の形成に取り組む。地域区民センター協議会事業の支援を通して、ふれあいと交流の創出や地域団体のネットワーク化を推進し、良好なコミュニティの形成に取り組む。				活動指標		指標名(1)		区政協力委託を締結した町会・自治会数							
								指標説明		地域区民センター協議会(7か所)の実施した事業数							
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		町会・自治会の活動を支援するための各種助成等を行う。(地域活性化のために行う事業に対するの助成、専用掲示板の設置等補助、会館の建設助成、区屋外掲示板へのポスター掲出などの区政協力委託など)地域区民センター協議会の委員活動や事業を支援するための補助を行う。				成果指標		指標名(1)		町会・自治会加入率							
								指標説明		町会・自治会加入世帯÷区内世帯数							
								指標名(2)		事業一回当たりの参加者数							
								指標説明		地域区民センター協議会の実施した事業参加者総数÷事業実施回数							
区分		単位		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成27年度					
				実績		計画		計画(目標値)		実績		計画		対計画比(%)			
活動指標(1)		1 町会		160		160		160		159		160		161 100.6			
活動指標(2)		2 件		397		399		399		384		389		374 101.3			
成果指標(1)		3 %		50.3		54		49.9		54		48.9		54 90.6			
成果指標(2)		4 人		198		192		184		193		211		195 109.3			
事業費		5 千円		115,209		141,514		131,990		130,571		119,137		141,279 平成27年度予算執行率(%) 91.2			
(内)投資的経費等		6 千円		0		0		0		0		0		0 特記事項			
(内)委託費		7 千円		43,778		43,796		43,660		45,347		44,695		48,638			
職員数		8 人		15.70		14.90		15.70		12.80		13.36		12.80			
再任用職員数		9 人		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00			
非常勤職員数		10 人		7.60		7.50		7.57		5.60		5.60		5.60			
人員費		11 千円		135,491		131,269		138,317		112,768		116,860		111,962			
再任用職員分		12 千円		0		0		0		0		0		0			
非常勤職員分		13 千円		21,128		21,225		21,423		15,848		16,436		16,436			
総事業費(5+11+12+13)		14 千円		271,828		294,008		291,730		259,187		252,433		269,677			
単位当たりコスト((14-6)÷1)		15 円		1,698,925		1,837,550		1,823,313		1,630,107		1,577,706		1,675,012			
財源		16 千円		0		1		1		1		1		1			
国からの補助金等		17 千円		0		0		0		0		0		0			
都からの補助金等		18 千円		0		0		0		0		0		0			
その他の補助金等		19 千円		2,500		2,500		2,500		2,500		2,500		2,500			
特定財源計(16+17+18+19)		20 千円		2,500		2,501		2,501		2,501		2,501		2,501			
差引:一般財源(14-20)		21 千円		269,328		291,507		289,229		256,686		249,932		267,176			
受益者負担比率(16÷14)		22 %		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			

平成28年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	060
平成27年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		町会・自治会専用掲示板設置等補助	97	基	4,845
		町会・自治会へのまちの絆向上事業助成	22	団体	3,828
		町会・自治会への区政協力委託	159	団体	42,534
		地域区民センター協議会への補助	7	団体	56,067
		その他（区民専用及び区屋外掲示板の維持管理 ほか）			11,863
(2) 事業実績	町会・自治会加入促進や活動活性化を支援するため、区と杉並区町会連合会との協働で「町会・自治会加入促進、活動活性化講座」を7回開催し、117町会、225名の参加がありました。また、町会・自治会掲示板設置等補助やまちの絆向上事業助成を行ったほか、地域区民センター協議会がふれあいや交流など地域コミュニティの形成を図る事業や地域課題の解決のために地域活動団体と協働で実施する事業を支援するため、協議会に対し補助金を交付しました。				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	町会・自治会への加入率は長期漸減傾向となっています。町会・自治会専用掲示板設置等補助について、平成23年度に補助割合及び補助限度額の引上げを行いました。また、平成25年度より掲示板の種類などにより、補助限度額を変更し、より活用しやすい内容に変更しました。まちの絆向上事業助成について、平成23年度から募集の回数を年1回から3回に増やし、さらに平成27年度からは4回としました。地域区民センター協議会は、平成21年度から地域団体のネットワーク化を推進するため協働事業を開始しました。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	まちの絆向上事業助成の継続実施と予算増額への要望のほか、掲示板の老朽化を背景として、町会・自治会専用掲示板設置等補助の予算増額を求める声が寄せられています。また、「町会・自治会加入促進、活動活性化講座」については、参加者から継続的に開催して欲しいとの要望がありました。地域区民センター協議会が協働事業を実施するにあたり、事業内容や協働相手の選定が難しいという意見があります。			
	今後の予測	町会・自治会の活性化のため、町会・自治会専用掲示板設置等補助やまちの絆向上事業助成を中心とした、地域活動を支援する区の取り組みの継続・拡充が求められています。町会加入率の減少傾向だけでなく、活動の主な担い手である役員の高齢化や後継者不足が一層深刻化していくことが危惧されます。また、防災、環境、介護等、行政のみでは対応困難な地域課題の解決のための取組として、地域区民センター協議会が実施する協働事業の一層の拡充が期待されています。			
評価と課題	町会・自治会加入世帯数は、ほぼ横ばいですが、区内の世帯数が増加しているため加入率は減少傾向にあります。これまで、まちの絆向上事業助成や掲示板設置等補助に取り組むなど、町会・自治会の活性化を支援してきましたが、いずれも活用希望が増大しており、事業規模の拡大が課題となっています。また、「町会・自治会加入促進、活動活性化講座」は参加者から好評を得ており、継続を希望する声が多かったため、今後も、継続的に取り組んでいきます。地域区民センター協議会の協働事業については、地域懇談会の一層の活用により、地域団体間のネットワーク形成を更に進め、地域の課題解決を図っていきます。				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
	今後の進め方	掲示板設置等補助やまちの絆向上事業助成については、利用する町会・自治会数が年々増加していることから、引き続き周知活動の強化・充実に努めていきます。特に、まちの絆向上事業助成については、町会・自治会加入促進と地域の活性化につながるよう平成26年度に要綱を改正し、さらに平成27年度からは予算を300万円から500万円に増額しました。この助成制度を活用した幅広い世代の方々が参加できる事業の実施を働きかけていきます。また、平成28年度は、昨年度実施しました「町会・自治会加入促進、活動活性化講座」を継続して実施します。地域区民センター協議会では、地域懇談会を実施し、地域の様々な団体と地域の団体同士の連携のあり方について意見交換を行います。			

平成28年度杉並区事務事業評価表（1）

（00062）

事務事業名称			NPO等の活動支援				款	03	項	01	目	01	事業	009	整理番号	062
現担当課名		協働推進課		係名		協働推進係		連絡先電話番号		3312-2381		昨年度整理番号		066		
上位施策No・施策名											32 地域住民活動の支援と地域人材の育成		予算事業区分		既定事業	
事業開始		平成14年度		実行計画事業		目標 05		施策 32		計画事業 03		主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
平成27年度担当課名		協働推進課										事業評価区分		一般		
対象		区民、NPO・ボランティア・事業者等地域活動団体				根拠法令等		(1)		杉並区NPO・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例						
								(2)		杉並区NPO活動資金助成要綱						
事務事業の概要	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）				活動指標		NPO・ボランティア活動等相談件数									
	NPOを含めた協働の担い手となる多様な主体（地域活動団体）が相互に連携・協力しながら地域の課題を解決する取組が拡がり、参加と協働による地域社会づくりが進んでいる。				指標名（1）											
					指標説明		地域活動応援サイト（すぎなみ地域コム）アクセス数（ページビュー）									
					指標名（2）											
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）				成果指標		区内のNPO法人数										
協働提案制度について、区からのテーマ設定型及び地域からの課題や提案を受け付ける区民自由提案型の募集を実施する。 NPO支援基金について、公開の場で活動状況の発表を行うなどNPO活動の周知に努め、区民のNPOに対する理解を促進し、基金への協力を求める。 。中間支援組織の連携を強化することで、地域活動団体への支援を充実させて、協働の輪を拡げる。				指標名（1）		NPO支援基金への寄附件数										
				指標説明												
区分		単位	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	平成27年度						
			実績	計画	実績	計画（目標値）	実績	計画	対計画比（%）							
指標	活動指標（1）	1	件	2,348	2,800	1,857	2,800	1,928	2,800	68.9						
	活動指標（2）	2	アクセス	577,536	600,000	614,636	650,000	662,494	680,000	101.9						
	成果指標（1）	3	団体	331	340	341	350	345	350	98.6						
	成果指標（2）	4	件	37	0	60	50	62	60	124.0						
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	37,798	43,529	40,743	44,790	41,821	42,022	平成27年度予算執行率（%）	93.4					
	（内）投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	（内）委託費	7	千円	21,543	20,549	20,348	22,476	22,119	20,586	平成28年度計画の総事業費が減となっているのは、他自治体からの派遣研修職員受け入れに伴う常勤職員1名減による人件費減のためです。						
	職員数	常勤職員数	8	人	2.59	3.00	3.15	3.00	3.06	2.00						
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数	10	人	1.87	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00						
	人件費	常勤職員分	11	千円	22,352	26,430	27,752	26,430	26,766	17,494						
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0						
		非常勤職員分	13	千円	5,199	2,830	2,830	2,830	2,935	2,935						
	総事業費（5+11+12+13）	14	千円	65,349	72,789	71,325	74,050	71,522	62,451							
	単位当たりコスト（14÷6÷1）	15	円	27,832	25,996	38,409	26,446	37,096	22,304							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	4,290	5,042	3,430	5,027	2,961	5,018							
特定財源計（16+17+18+19）		20	千円	4,290	5,042	3,430	5,027	2,961	5,018							
差引：一般財源（14-20）		21	千円	61,059	67,747	67,895	69,023	68,561	57,433							
受益者負担比率（16÷14）	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

平成28年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	062
平成27年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		すぎなみ協働プラザ運営業務委託	1	団体	19,562
		ボランティア活動支援事業補助	1	件	2,926
		NPO活動資金助成事業	10	団体	2,020
		地域活動応援サイト(地域コム)運営支援	1	件	1,262
		その他(委員報酬・維持管理・事務費ほか)			16,051
平成27年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>協働提案制度では、新規2事業を採択し、継続3事業と合わせて平成28年度は5事業について実施します。NPO活動資金助成事業では、10団体に計2,020,000円の助成金を交付し団体活動を支援しました。NPO支援基金については、11月に「すぎなみチャリティー・フェスタ」を開催するなど基金の普及に努め、平成27年度の寄附件数は62件となりました。また、平成27年4月から名称変更し運営している「すぎなみ協働プラザ」は、交流コーナーの環境整備や情報誌のリニューアルを行うなど機能を充実し、地域活動団体の交流拠点として各団体を支援しました。</p>			
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	<p>平成14年4月に「杉並区NPO・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例」を施行し、「杉並区NPO支援基金」、「杉並区NPO等活動推進協議会」、中間支援組織として「NPO・ボランティア活動推進センター」を設置しました。その後、平成18年4月にNPO支援センターとボランティアセンターとが分離し、NPO支援センターは平成27年4月から名称を「すぎなみ協働プラザ」に変更し運営しています。現在、平成25年1月に策定された「杉並区における今後の協働の取組方針」に基づいて、新たな協働提案制度の実施やNPO活動資金助成制度の充実など、NPO等地域活動団体との協働に取り組んでいます。</p> <p>区内NPO法人数 平成14年度末 103 平成27年度末 345</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>平成27年4月から名称を変えて新たにスタートした「すぎなみ協働プラザ」の運営について、利用団体等から評価と期待をいただいています。「すぎなみ協働プラザ」は、多様な地域活動団体相互の交流拠点、協働のコーディネーターとして機能を発揮していますが、地域活動団体からは、情報発信として広報誌がリニューアル創刊され、隔年発行の「NPOガイドブック」もより見やすく使いやすくなったこと、また、多くの団体の活動の発表の場として「すぎなみチャリティー・フェスタ」が充実して実施されたことについて好評をいただいています。</p>			
	今後の予測	<p>今後、複雑で多様な地域課題が増えていくと予想される中、区だけではなくNPOや事業者等多様な担い手が協働で地域課題を解決していくケースが広がると予測されます。こうした活動を支援するために、地域活動団体同士の交流や情報共有の推進、協働のコーディネートがますます重要となってきます。</p>			
評価と課題	<p>協働提案制度では、平成26・27年度に実施した2事業については、その事業実績・評価、事業で培ったノウハウを踏まえて、区内NPOの自主事業に引き継いだり、区の事業に生かしていくこととしていきます。平成28年度は5事業が実施されますが、今後も制度が活性化していくよう改善・充実を図っていきます。</p> <p>NPO支援基金への寄附件数は横ばいで、NPO団体への助成額を寄附額が下回っている状況が続いていることから、今後より一層基金の周知を図っていきます。</p> <p>すぎなみ協働プラザは機能を充実し、団体の状況に合った支援や団体同士の交流の機会を多く作りました。今後地域活動団体に更に質の高い支援ができるように運営していきます。</p>				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
今後の進め方	<p>新たな協働提案制度の実施とNPO活動資金助成制度の改善(助成対象枠の拡大)は平成25年度から開始して4年目を迎えます。制度は定着しましたが、平成29年度以降の各制度の更なる活性化を目指して、課題の洗い出しと改善案の検討を進めていきます。すぎなみ協働プラザについては、交流拠点として地域活動団体への更なる支援を進めながら、杉並ボランティアセンターや各地域区民センター協議会とも連携し、各地域ごとの課題へのアプローチを積極的に行っていきます。</p>				

平成28年度杉並区事務事業評価表(1)

(00063)

事務事業名称		地域人材の育成				款	03	項	01	目	01	事業	010	整理番号	063	
現担当課名		協働推進課		係名		地域人材育成係		連絡先電話番号		4016		昨年度整理番号		067		
上位施策No・施策名										32 地域住民活動の支援と地域人材の育成		予算事業区分		既定事業		
事業開始		平成18年度		実行計画事業		目標 05		施策 32		計画事業 04						
平成27年度担当課名		協働推進課										事業評価区分		一般		
対象		区内在住、在勤、在学者(地域活動に関心・意欲のある区民)				根拠法令等		(1)						すぎなみ地域大学運営要綱		
								(2)								
事務事業の概要	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)				活動指標		指標名(1)		実施講座数							
	多くの区民が様々な分野で地域活動に主体的に参加し、地域活動を支え、「協働の担い手」として活躍している。				指標説明		指標名(2)		受講者数							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)				指標説明		成果指標		地域活動参加者数							
	すぎなみ地域大学の講座内容について、区民の地域活動への関心度やレベルに応じて、無理なく、しかも楽しく学べるよう、工夫を凝らしていく。修了生を地域活動につなげるため、講座に、体験学習や地域活動実践者との交流を組み入れていく。また、すぎなみ協働プラザと連携して、修了生を地域活動団体につないでいく。				指標説明		指標名(1)		講座修了者のうちの地域活動参加者数							
				指標説明		指標名(2)		地域活動参加率								
						指標説明		講座修了者のうちの地域活動参加者数÷講座修了者数								
区分		単位		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成27年度				
				実績		計画		計画(目標値)		実績		計画		対計画比(%)		
指標	活動指標(1)		1 講座		41		38		39		38		38		100.0	
	活動指標(2)		2 人		1,611		1,500		1,079		1,100		1,316		1,200 119.6	
	成果指標(1)		3 人		396		500		379		500		338		400 67.6	
	成果指標(2)		4 %		82.3		85		84.6		84		84.7		85 100.8	
事業費		5 千円		17,168		21,278		17,558		21,086		16,868		20,456 平成27年度 80.0 予算執行率(%)		
(内)投資的経費等		6 千円		0		0		0		0		0		特記事項		
(内)委託費		7 千円		11,264		14,213		11,721		14,047		11,460		13,529 平成27年度の実施講座数は、計画(目標値)を達成しましたが、一講座当たりの経費負担額の圧縮等により、講座運営委託料及び管理事務費等に執行残が生じました。		
職員数	常勤職員数		8 人		3.38		3.00		3.34		3.00		2.96		2.00	
	再任用職員数		9 人		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00	
	非常勤職員数		10 人		1.07		1.00		1.00		1.00		1.16		2.00	
人件費	常勤職員分		11 千円		29,169		26,430		29,425		26,430		25,891		17,494	
	再任用職員分		12 千円		0		0		0		0		0		0	
	非常勤職員分		13 千円		2,975		2,830		2,830		2,830		3,405		5,870	
総事業費		14 千円		49,312		50,538		49,813		50,346		46,164		43,820		
単位当たりコスト		15 円		1,202,732		1,329,947		1,277,256		1,324,895		1,214,842		1,153,158		
財源	受益者負担分		16 千円		894		920		828		900		765		880	
	国からの補助金等		17 千円		0		0		0		0		0		0	
	都からの補助金等		18 千円		2,525		2,429		2,406		2,509		2,371		2,209	
	その他の補助金等		19 千円		0		0		0		0		0		0	
	特定財源計		20 千円		3,419		3,349		3,234		3,409		3,136		3,089	
	差引:一般財源		21 千円		45,893		47,189		46,579		46,937		43,028		40,731	
受益者負担比率		22 %		1.8		1.8		1.7		1.8		1.7		2.0		

平成28年度杉並区事務事業評価表（2）

整理番号 063

		内 容	規模	単位	事業費（千円）
平成27年度の事業実施状況	(1) 主な取組	すぎなみ地域大学の講座企画、受講者募集、講座運営	38	講座	16,868
	(2) 事業実績	平成27年度は、地域活動基礎コース5講座、実践コース20講座、ステップアップコース10講座、講演会3講座の計38講座を開講し、1,316人が受講しました。この中で修了基準を設けている実践コース講座の受講生のうち、実際に地域活動を実践している人の割合は約84.7%と高い比率になっています。また、社会教育センターの事業である「すぎなみ大人塾」とも連携・協力して、共同開催の講演会を開催するなど、組織間の協働も深めています。			
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	【杉並区区民意向調査による社会参加活動状況 「社会貢献・社会参加活動」の推移】 第37回（平成17年度） 6.3%、第38回（平成18年度） 4.3%、第39回（平成19年度） 5.2%、第40回（平成20年度） 5.9%、第41回（平成21年度） 4.3%、第42回（平成22年度） 5.2%、第43回（平成23年度） 4.9%、第44回（平成24年度）4.8%、第45回（平成25年度）5.3%、第46回（平成26年度）6.8%、第47回（平成27年度）4.8%、第48回（平成28年度）6.5%			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	多数の受講申し込みや問い合わせがあり、区民等の地域活動への参加意欲の高まりが伺えます。受講生へのアンケート調査では、地域活動のためのコミュニケーション講座や地域活動に必要な専門知識を習得するための講座、ステップアップのための講座の充実を望む声が寄せられています。			
	今後の予測	福祉や環境、教育等の各分野において、多くの区民が、ボランティア活動等に参加している実情から、区民の地域貢献活動への参加意欲は潜在的にも高いものと考えられます。すぎなみ地域大学は、こうした区民の意欲を実際の地域活動に円滑につなげるための機関として、その役割はさらに増していくものと予測されます。			
評価と課題	地域活動の様々な段階や区民の関心・意向に対応させて、地域活動入門コース、実践コース、ステップアップコースの3つのコースを設けて、きめ細やかなプログラムを提供しています。そのため、平成27年度の受講生からのアンケート調査では、満足度は83.2%（平成27年度）と高い評価をいただきました。今後の課題は、協働のさらなる推進に向けて、他の地域人材育成事業や関係機関等との連携を深めて、地域大学で学んだ知識や技能を実際の地域活動に活かせる人材をより多く育成するとともに、円滑に地域活動へつなぐため、すぎなみ協働プラザ等によるマッチングや相談等の支援を充実していくことです。				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
	今後の進め方	平成27年4月1日から、すぎなみ地域大学の基本理念の一部変更を行い、地域大学の基本的な役割について、修了生が自らの学びの成果を、実際の地域活動において役立てることを理念の柱とし、人材育成の取り組みを進めることとしました。今後は、より多くの地域大学の修了生が、主体的に地域活動に参加し実践できるよう、事業所管課、中間支援組織（すぎなみ協働プラザ等）、区内の教育機関等との連携・協力をさらに深め、講座内容の充実を図っていきます。実践的な講座内容により、地域人材を継続的に育成・輩出していくことで、地域活動団体を人材面から支援していきます。			

平成28年度杉並区事務事業評価表(1)

(00064)

事務事業名称 公共施設予約システム等維持管理			款 03	項 01	目 01	事業 011	整理番号 064			
現担当課名 地域課		係名 地域施設係		連絡先電話番号 3769		昨年度整理番号 068				
上位施策No・施策名 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成						予算事業区分 既定事業				
事業開始 平成15年度										
平成27年度担当課名 地域課				事業評価区分 一般						
対象 施設の利用者及び利用団体		根拠法令等 (1) (2)		杉並区公共施設予約システムの利用に関する規則						
事務事業の概要	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)		システムアクセス数					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明		システム利用登録者数					
	簡単、便利に施設利用申込を行えるシステム運用を行います。抽選申込等の機能により、利用者に公平な施設利用機会を提供します。災害被害認定調査に基づき、迅速に災証明書を発行します。									
	公共施設の利用者が施設の予約を公平・円滑・安全に行えるためのシステム運用インターネット、電話、携帯サイトからの公共施設の抽選申込みや予約等の受付被災住家等の被害認定調査の実施及びり災証明書の発行業務									
区分		単位	平成25年度 実績	平成26年度 計画	平成27年度 実績	平成27年度 計画 (目標値)	平成28年度 計画	平成27年度 対計画比(%)		
指標	活動指標(1)	1 回	1,351,279	1,500,000	2,198,940	1,600,000	2,389,726	2,300,000	149.4	
	活動指標(2)	2								
	成果指標(1)	3 件	13,320	14,000	16,023	16,500	15,173	16,000	92.0	
	成果指標(2)	4								
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円	60,414	335,736	325,152	62,264	58,439	76,161	平成27年度 予算執行率(%) 93.9	
	(内)投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 平成26年度でシステム開発が終了し、運用段階となったため、平成27年度では、開発に要した経費の分が減少しています。	
	(内)委託費	7 千円	40,820	295,733	291,387	34,646	33,426	49,519		
	職員数	常勤職員数	8 人	4.60	4.40	4.60	2.60	2.69		2.60
		再任用職員数	9 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
		非常勤職員数	10 人	2.21	2.10	2.21	1.30	1.30		1.30
	人件費	常勤職員分	11 千円	39,698	38,764	40,526	22,906	23,529		22,742
		再任用職員分	12 千円	0	0	0	0	0		0
		非常勤職員分	13 千円	6,144	5,943	6,254	3,679	3,816		3,816
	総事業費(5+11+12+13)	14 千円	106,256	380,443	371,932	88,849	85,784	102,719		
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15 円	79	254	169	56	36	45		
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0	0		0
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0	0		0
		都からの補助金等	18 千円	0	0	0	0	0		0
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0	0	0		
特定財源計(16+17+18+19)		20 千円	0	0	0	0	0	0		
差引:一般財源(14-20)		21 千円	106,256	380,443	371,932	88,849	85,784	102,719		
受益者負担比率(16÷14)	22 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

平成28年度杉並区事務事業評価表（2）

			整理番号	064	
平成27年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		公共施設予約システム運用業務委託			
		端末回線料、機器リース料			25,782
		被災者情報管理（機器リース料、保守業務委託）			1,566
		その他（システム維持管理消耗品の購入等）			9,334
(2) 事業実績	新システムが稼働して一年が経過しましたが、緊急対応を要する事案もなく、安定したシステム運営ができました。ガイドブックや消耗品等も計画的な購入を行い、必要十分な数量を用意し、対応できています。				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	<p>○公共施設予約システムは、平成15年(11月利用分)から集会施設、平成17年(6月利用分)からスポーツ施設の予約受付を開始しました。平成22年1月、サーバ等の機器を交換しました。</p> <p>○平成26年10月、システムの安定的な運用を行うため、システムの更新を行いました。</p> <p>○利用申込みのアクセス数は増加傾向にあり、平成23年度に100万件を突破し、平成25年度には135万件を超え利用者に定着したシステムとなっています。平成26年度は、210万件を超えるアクセス数となっていますが、利用者が新たなシステムに慣れようと試みていることが推察できます。</p> <p>○被災者情報システムは、平成18年度から運用を開始しました。平成26年度にライセンス追加を実施し、当該事務の更なる迅速化に努めました。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>○手軽で便利なシステムとして利用いただいておりますが、施設の抽選申込みの件数制限（5件）は撤廃して欲しい、室場の選択画面までの操作が煩わしいなど、制度や使い勝手に関するご要望が寄せられています。</p> <p>○新システムの導入直後は、システムの操作方法や新たな利用制限等、制度の変更点に対する問い合わせ、誤操作に対する修正依頼が多く発生しました。</p>			
	今後の予測	<p>システムの更新から半年程度で、使い勝手に関する要望や、誤操作の修正依頼は、ほぼなくなっています。利用者の方々が、新システムの操作に慣れた結果と考えています。</p> <p>インターネットを通じて使用する公共予約システムは、セキュリティを十分に確保することが必要です。これからは、常に変化するインターネット上の脅威に対し、機器の更新やソフトウェアアップデートを的確に実施することが必要なため、安全確認を強化します。</p>			
評価と課題	<p>新システムに更新した公共施設予約システム（さざんかねっと）は、平成27年度の利用者数が230万件を超えており、公共施設の予約受付方法として機能しています。</p> <p>これからは、アクセス数の推移と、回線及びサーバ機器の能力を比較し、利用者の方が確実にアクセスできるよう、システム能力の向上をめざし、計画的に取り組む必要があります。</p> <p>被災者情報システムは、より使いやすいシステムにするため検討を進めます。</p>				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）・対象の見直し		
今後の進め方	<p>公共予約システムは、インターネットを通じて利用するシステムのため、セキュリティ上の脅威については、最大限の注意を払う必要があります。これまで以上に保守業者との連携を行うと同時に、システム構成機器やソフトウェアの脆弱性にも注意し、機器更新やアップデートの時期を判断していきます。</p> <p>施設再編整備計画による施設の再編等に際しては、近隣の利用実績を参考として対象室場を判断するよう調整し、システム負荷が急増しないよう整理します。</p> <p>被災者情報システムは、より活用しやすいシステムへの変更について検討を行います。</p>				

平成28年度杉並区事務事業評価表(1)

(00074)

事務事業名称 地域集会施設等維持管理			款 03	項 01	目 03	事業 004	整理番号 075					
現担当課名 地域課		係名 地域施設係		連絡先電話番号 3769		昨年度整理番号 078						
上位施策No・施策名 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成						予算事業区分 既定事業						
事務事業の概要	事業開始	昭和54年度										
	平成27年度担当課名	地域課		事業評価区分 一般								
	対象	施設利用者及び利用団体		根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第225条、第244条、第244条の2 杉並区立地域区民センター及び集会所条例、同施行規則							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	地域住民の活動の拠点である地域区民センター、区民集会所、区民会館及び区民事務所会議室において、区民相互の交流や自主的な活動が行われるよう適切な施設の維持管理、運営を行います。		活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)	有料利用者数 施設利用回数							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	地域区民センター、区民集会所、区民会館及び区民事務所会議室を良好な状態で利用者に供するための維持管理業務 各施設内の集会室、和室、ホール及び会議室等の区民や区民団体等を対象とした貸出業務		成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	施設利用率 利用回数÷利用可能回数							
区分		単位	平成25年度	平成26年度		平成27年度		平成28年度	平成27年度	平成27年度 予算執行率(%) 96.7 特記事項 平成27年1月より、施設の利用率を増やしたため、利用率は低下しています。施設利用数に大きな変化はありません。		
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)			
指標	活動指標(1)	1	人	1,086,011	1,331,000	1,323,575	1,300,000	1,193,408	1,200,000		91.8	
	活動指標(2)	2	回	151,599	0	198,650	0	196,008	0		0.0	
	成果指標(1)	3	%	65.7	70	68.6	55	54.5	56		99.1	
	成果指標(2)	4										
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	915,448	951,551	938,423	968,794	936,552	1,018,053			
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0			
	(内)委託費	7	千円	678,730	712,952	706,066	735,227	731,580	778,107			
	職員数	常勤職員数	8	人	13.34	12.70	13.35	15.60	16.29		15.60	
		再任用職員数	9	人	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
		非常勤職員数	10	人	10.50	6.40	6.43	9.10	9.10		9.10	
	人件費	常勤職員分	11	千円	115,124	111,887	117,614	137,436	142,489		136,453	
		再任用職員分	12	千円	3,860	0	0	0	0		0	
		非常勤職員分	13	千円	29,190	18,112	18,197	25,753	26,709		26,709	
	総事業費	14	千円	1,063,622	1,081,550	1,074,234	1,131,983	1,105,750	1,181,215			
	単位当たりコスト	15	円	979	813	812	871	927	984			
	財源	受益者負担分	16	千円	135,850	138,347	137,068	135,000	146,911		15,000	
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0		0	
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0		0	
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0			
特定財源計		20	千円	135,850	138,347	137,068	135,000	146,911	15,000			
差引：一般財源		21	千円	927,772	943,203	937,166	996,983	958,839	1,166,215			
受益者負担比率	22	%	12.8	12.8	12.8	11.9	13.3	1.3				

平成28年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	075
平成27年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		地域区民センター施設維持運営業務委託	7	館	326,238
		区民集会所施設維持運営業務委託	10	所	165,922
		区民会館施設維持管理業務委託	4	館	84,180
		光熱水費	38	所	100,937
		その他（施設修繕・消耗品購入 ほか）			259,275
(2) 事業実績	<p>全施設で統一したサービス提供が行えるよう、委託事業の履行状況を定期的に点検しました。より良いサービスを提供している施設の運営の情報を共有し、委託業務が改善されるよう工夫をしています。なお、平成26年10月から施設の利用時間枠を変更し、利用可能数が約25%増加しています。このため、施設利用回数は増加しましたが、施設利用率は以前より低い数字となっています。施設全体では、築年数が一定以上の施設は、施設設備の老朽化が課題となっています。修理修繕を計画的に行うことで、休館を最小化するように調整しています。</p>				
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	<p>○地域区民センター及び区民集会所については、平成14、15年度にかけて運営協議会による運営から民間事業者への業務委託に変更しました。平成19年度には契約方式の見直しを行い、建物総合管理委託について長期継続契約を導入しました。 なお、高井戸地域区民センターは、平成24年5月から指定管理者による運営を開始しています。 ○区民事務所会議室は、廃止した出張所を目的外利用の会議室として貸出を行っていますが、保育需要への緊急対応として一部の施設を保育室に転用しました。 ○区民会館については、平成25年度末で全ての施設で委託化が完了し、区直営の維持、管理・運営は終了しました。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>○建物総合管理委託の受託事業者の接客向上、施設整備（防音設備、喫煙場所、温水洗浄器付き便座の設置）や備品の買い替えなどの要望があります。 ○住宅地に立地している施設については、利用者のマナー（喫煙や騒音）に対して、近隣住民から苦情が寄せられています。 ○特に、区民事務所会議室については、住宅地の施設が多く管理者が無人のため、近隣住民から利用のマナー向上に対する声が寄せられています。</p>			
	今後の予測	<p>施設設備や備品類の老朽化が進んでいるため、修繕や備品の買い替えに対する要望が増加すると考えられます。今まで以上に、計画的な修繕と備品類の更新を行う必要があります。 利用者のマナーについては、今までも利用者の方々に協力をいただくよう、お願いをしてきましたが、充分改善されたとは言えません。これからも協力いただくよう、周知に力を入れていきます。 区民事務所会議室は、管理者が無人の状態、安全に運用いただくことが難しくなっています。施設再編整備計画で示されている、廃止・転用の検討を急ぐ必要があります。</p>			
評価と課題	<p>平成27年度は、地域区民センターのトイレの一部を改修し、温水洗浄器付き便座の設置を行いました。一方で、施設の修理修繕が増加しています。今まで以上に、計画的な施設維持が必要となっています。 施設再編整備計画に基づき、地域区民センターでは年次計画による施設保全が課題となります。区民集会所は、地域コミュニティ施設への転換に際して利用者の方へどのように施設を提供するかが課題となるため、運用面を中心とした検討を進めます。</p>				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
今後の進め方	<p>○施設再編整備計画に基づき、地域区民センターの年次計画による施設保全、地域コミュニティ施設への転換、区民事務所会議室の転用・廃止の検討を行います。 ○地域区民センターについては、築後30年程度を経過した施設の保全のため、年次計画による大規模改修を実施します。（平成30・31年度：西荻、平成32・33年度：高円寺）実行計画により、各々実施年度は実行計画に基づき再調整します。 ○区民集会所、区民会館は、ゆうゆう館、児童館と同様に、多世代が利用できる地域コミュニティ施設への転換を図るため、モデル的な取組を参考に、運営方法等を検討します。 ○区民事務所会議室については、施設の転用・廃止の検討を進めます。</p>				

平成28年度杉並区事務事業評価表（1）

（00676）

事務事業名称 阿佐谷地域区民センター等の移転整備				款 03	項 01	目 04	事業 002	整理番号 077		
現担当課名 区民生活部管理課		係名 庶務係		連絡先電話番号 3753			昨年度整理番号			
上位施策No・施策名 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成							予算事業区分 投資事業			
事業開始 平成27年度		実行計画事業 目標 05 施策 32 計画事業 02								
平成27年度担当課名 区民生活部管理課							事業評価区分 一般			
対象 杉並第一小学校等複合施設整備に係る改築工事		根拠法令等 (1) 学校教育法 (2) 地方自治法								
事務事業の概要	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 杉並第一小学校の改築に合わせ、阿佐谷地域区民センターと産業商工会館の集会関連機能の集約		活動指標 指標名（1） 指標説明 指標名（2） 指標説明		阿佐谷地域区民センター基本設計 阿佐谷地域区民センター基本設計					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手段） 杉並第一小学校複合施設整備に係る基本構想・基本計画の策定		成果指標 指標名（1） 指標説明 指標名（2） 指標説明							
区分		単位	平成25年度 実績	平成26年度 計画 実績		平成27年度 計画 (目標値) 実績		平成28年度 計画	平成27年度 対計画比(%)	
指標	活動指標（1）	1				0	0	0	0.0	
	活動指標（2）	2								
	成果指標（1）	3								
	成果指標（2）	4								
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円			4,500	600	25,900	平成27年度 予算執行率(%) 13.3	
	(内) 投資的経費等	6	千円			0	0	0	特記事項	
	(内) 委託費	7	千円			4,500	600	25,900		
	職員数	常勤職員数	8	人			0.00	0.01	0.01	
		再任用職員数	9	人			0.00	0.00	0.00	
		非常勤職員数	10	人			0.00	0.00	0.00	
	人件費	常勤職員分	11	千円			0	87	87	
		再任用職員分	12	千円			0	0	0	
		非常勤職員分	13	千円			0	0	0	
	総事業費 (5+11+12+13)		14	千円			4,500	687	25,987	
	単位当たりコスト ((14-6)÷1)		15	円			0	0	0	
	財源	受益者負担分	16	千円			0	0	0	
		国からの補助金等	17	千円			0	0	0	
		都からの補助金等	18	千円			0	0	0	
その他の補助金等		19	千円			0	0	0		
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円			0	0	0		
差引：一般財源 (14-20)		21	千円			4,500	687	25,987		
受益者負担比率 (16÷14)		22	%			0.0	0.0	0.0		

平成28年度杉並区事務事業評価表（2）

		整理番号 077		
平成27年度の事業実施状況	内容	規模	単位	事業費（千円）
		(1) 主な取組	杉並第一小学校等複合施設建設に係る基本構想・基本計画策定	
(2) 事業実績	その他（ ）			
	<p>教育関係者や地域関係者等をメンバーとした杉並第一小学校改築・複合化検討懇談会を設置し、7回の懇談会を開催しました。この懇談会での意見を参考にして、「杉並第一小学校等施設建設に係る基本構想・基本計画」を策定しました。</p> <p>産業商工会館については、減築改修工事に着手し、平成28年9月に1階及び地下1階の施設として、再開する予定です。</p>			
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	区立施設再編整備計画に基づき、杉並第一小学校の改築に合わせ、阿佐谷地域区民センターと産業商工会館の集会関連機能を集約することを基本に、移転・複合化を図ります。		
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	複合化される杉並第一小学校の規模や産業商工会館の跡地利用について問い合わせがあります。		
	今後の予測	平成28年度に基本設計。29年度に実施設計。30年度～32年度の3年間で新校舎・複合施設工事が予定されています。		
評価と課題	<p>杉並第一小学校等複合施設は、駅至近の立地利便性を活かし、土地の高度利用を図るとともに、阿佐谷地域の特性を踏まえ、より魅力的なまちに発展していくための拠点施設として整備する必要があります。</p> <p>特に、阿佐谷地域区民センターと産業商工会館の区民施設は、阿佐谷地域の新たな学び、交流・文化の拠点として、多世代の々が自主的に集い交流し、地域の活性化と区内産業の発展、まちの文化の振興が図れるような施設となれるよう、今後も各施設の主管課との連携を密にして、工事着工に向けて取り組みます。</p>			
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	その他・対象外	
	今後の進め方	II 事業の改善の方向性	対象外	
		<p>杉並第一小学校改築・複合化検討懇談会の意見を参考にしながら、基本設計・実施設計に取り組んでいきます。また、今後は、阿佐谷地域の新たな学び、文化・交流の拠点となるよう、ハード面だけでなく、複合施設としての利用方法などソフト面についても、関係者と連携しながら、検討していく予定です。</p>		